

**相談実績**

【個別相談件数（所内面談、電話、訪問、グループワーク、メール、手紙）】

| こころの健康センター |                  | 各保健センター（計 8 か所） |                    | 延べ相談件数合計           |
|------------|------------------|-----------------|--------------------|--------------------|
| 依存種別       | 延べ相談件数           | 依存種別            | 延べ相談件数             |                    |
| 薬物         | 558 件（前年度 551 件） | 薬物              | 461 件（前年度 574 件）   | 1019 件（前年度 1125 件） |
| ギャンブル      | 680 件（前年度 497 件） | ギャンブル           | 30 件（前年度 15 件）     | 710 件（前年度 512 件）   |
| ※アルコール     | 44 件（前年度 20 件）   | アルコール           | 1810 件（前年度 1716 件） | 1854 件（前年度 1736 件） |

※こころの健康センターのアルコール依存症の相談実績は、電話相談の件数

【グループワーク関係】 <こころ健康センター実績>（緊急事態宣言発令中は中止、それ以外は制限付き実施）

| 事業名                 | 延べ参加人数 |        |                   |
|---------------------|--------|--------|-------------------|
| 薬物本人グループワーク         | 64 人   | 19 回開催 | （前年度 23 回開催 73 人） |
| 薬物家族教室              | 15 人   | 6 回開催  | （前年度 7 回開催 22 人）  |
| 薬物家族教室（保護観察所堺支部共催）※ | 5 人    | 1 回開催  | （前年度 2 回 30 人）    |
| ギャンブル本人グループワーク      | 19 人   | 7 回開催  | （前年度 10 回 25 人）   |
| ギャンブル家族教室           | 22 人   | 9 回開催  | （前年度 5 回 34 人）    |
| 薬物・ギャンブル合同家族教室 ※    | 6 人    | 2 回開催  | （前年度 1 回 5 人）     |

※薬物家族教室・ギャンブル家族教室各々から再掲

【他機関連携による事業実績】 <こころの健康センター実績>（緊急事態宣言発令中は中止、それ以外は制限付き実施）

| 連携先             | 延べ出務人数 |                    |
|-----------------|--------|--------------------|
| ダルク（薬物当事者）      | 15 人   | （本人グループワーク出務 15 回） |
| 全国ギャンブル等依存症家族の会 | 2 人    | （家族教室 1 回）         |
| 大阪いちょうの会（司法書士）  | 5 人    | （家族教室等 5 回）        |

※令和 2 年度、中止や制限付きの事業となったため、協力をお願いできなかった団体もあった。

【共同事業】（大阪府・大阪市・堺市）

- 依存症相談対応休日電話相談事業「依存症土日ホットライン」の実施（平成 30 年 6 月から継続実施）

【令和 2 年度実績】 相談延件数： 158 件

**依存症啓発関係**

- アルコール依存症・ギャンブル等依存症啓発週間における啓発

| 啓発名                                    | 内容   |
|--|--|
| ギャンブル等依存症問題啓発週間<br>（5 月 14 日～5 月 20 日） | ○ホームページにてギャンブル等依存症についての市民向け説明資料を掲載<br>○啓発ポスター掲示（本庁および各区市政情報コーナー、保健センター等）                   |
| アルコール関連問題啓発週間<br>（11 月 10 日～11 月 16 日） | ○啓発パネル展示 堺市立健康福祉プラザ 1 階エントランスロビー<br>（11 月 10 日～16 日）<br>○啓発ポスター掲示（本庁および各区市政情報コーナー、保健センター等） |

## 研修事業

### 【大阪府・大阪市・堺市共同事業】

- 医療機関職員向けの専門研修（依存症）の実施（大阪精神医療センター委託）※オンライン研修
  - 第1回 令和2年10月3日開催 参加者数：48名
    - ①講演「やめさせようとするしない依存症治療の実践」 ②体験談
    - ③講義「薬物依存症治療回復プログラム」
  - 第2回 令和2年11月14日開催 参加者数：53名
    - ①講演「アルコールの基礎知識」 ②体験談 ③講義「アルコール依存症治療回復プログラム」
  - 第3回 令和3年2月6日開催 参加者数：59名
    - ①講演「ギャンブル障害のアセスメントと診療のコツ」 ②体験談
    - ③講義「ギャンブル等依存症治療回復プログラム」
- 支援に関わる関係機関職員向け研修（依存症）の実施（大阪府）※オンライン研修  
＜依存症相談対応・強化研修＞
  - 令和3年1月18日～1月29日（動画視聴期間） 申込数：91名
    - ①講演「ギャンブル等依存症の本人支援について」 ②体験談

### 【こころの健康センター】

※現任者研修は、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施を見合わせた。

## 国の研修参加および会議参加等（堺市内医療機関および相談機関）

- 依存症治療指導者養成研修・相談対応指導者養成研修・地域生活支援指導者養成研修（精神科医療機関および相談機関向け）
  - ①アルコール 受講者 医師 1名、精神保健福祉士 1名
  - ②ギャンブル等 受講者 医師 2名、心理士 2名、精神保健福祉士 2名
  - ③薬物 受講者 精神保健福祉士 1名

※令和2年度はすべてオンライン研修。多数の申し込みにより受講不可となった者が多かった。
- アルコール依存症臨床医等研修（医療機関、相談機関向け）
  - 医師（基礎）コース 受講者 医師 3名
- 都道府県等依存症専門医療機関・相談員等全国会議（依存症専門医療機関および公的相談機関対象）
  - 令和3年1月22日 ※大阪府こころの健康総合センターにてオンライン参加
  - 参加者 依存症専門医療機関 2名、公的相談機関 2名
  - ※緊急事態宣言中のため、人数を減らしての参加となった。

## 計画策定関連事業

- 「お酒、くすり、ギャンブル等、インターネット・ゲームに関する意識行動調査」を実施。
  - 時期：令和2年11月1日～11月23日
  - 回収率：配布数5000通に対して有効回答数2212通。44.2%の回答率であった。